

第 128 回東邦医学会例会プログラム

平成 18 年 6 月 8 日 (木) 午後 1 時～4 時 30 分

平成 18 年 6 月 9 日 (金) 午後 1 時～5 時 49 分

東邦大学医学部大森臨床講堂 (5 号館 B1)

6 月 8 日 (木)

開会の辞———東邦大学医学会運営委員長 杉田 稔

A. 大学院学生研究発表

座長：佐藤二美教授 (解剖学生体構造) 1～4 席 (1:00—2:00)

1. Immunohistochemical study on the triangular fibrocartilage complex of the wrist
重光俊男 (外科系), 指導教授：水谷一裕教授 (第 2 整形外科)
2. Peroxynitrite による表皮細胞からの神経成長因子の産生
河原和俊 (内科系), 指導教授：伊藤正俊教授 (第 1 皮膚科)
3. 実験的ステロイドミオパチーにおけるハイドロキシラジカルの関与
紺野晋吾 (内科系), 指導教授：若田宣雄教授 (大橋神経内科)
4. 慢性疼痛におけるアセトアミノフェンの鎮痛効果と薬物動態
篠田重男 (外科系), 指導教授：大江容子教授 (第 2 麻酔科)

座長：坪井康次教授 (心身医学) 5～7 席 (2:00—2:45)

5. 画像統計解析手法による MRI での早期アルツハイマー型痴呆の診断
平田容子 (外科系), 指導教授：鮫島寛次教授 (第 2 脳神経外科)
6. 自閉性スペクトル指数を用いた摂食障害における自閉性の検討
奥平祐子 (内科系), 指導教授：坪井康次教授 (心身医学)
7. Double three-step theory for brain metastasis in mice: Relationships of pia mater and matrix metalloproteinases
齋藤紀彦 (外科系), 指導教授：鮫島寛次教授 (第 2 脳神経外科)

座長：竹内 忍教授 (第 2 眼科) 8～10 席 (2:45—3:30)

8. 後発白内障抑制に関する眼内レンズ側因子の検討：シリコーン vs. アクリル
片山康弘 (外科系), 指導教授：枡久保哲男教授 (第 1 眼科)

9. アトピー白内障水晶体上皮細胞の生化学的検討

大井 彩 (外科系), 指導教授: 松橋正和教授 (第1眼科)

10. 実験的内因性真菌性網脈絡膜炎の病理学的検討: 免疫抑制群と非抑制群の比較

大牟田絢子 (外科系), 指導教授: 松橋正和教授 (第1眼科)

座長: 山口恵三教授 (微生物・感染症学) 11 ~ 14 席 (3:30—4:30)

11. 眼内レンズへの表皮ブドウ球菌によるバイオフィーム形成

岡島行伸 (外科系), 指導教授: 朽久保哲男教授 (第1眼科)

12. ファージ (バクテリオファージ) 療法: 緑膿菌内因性敗血症に対するファージ療法の検討

渡邊良平 (外科系), 指導教授: 炭山嘉伸教授 (第3外科)

13. Loop-mediated isothermal amplification (LAMP) 法を用いたヒトパルボウイルス B19 感染症の迅速診断法

山田ゆかり (内科系), 指導教授: 伊藤正俊教授 (第1皮膚科)

14. RGD 含有フィブロインスポンジを用いた軟骨再生の試み

五十嵐昇 (外科系), 指導教授: 勝呂 徹教授 (第1整形外科)

6月9日 (金)

当番教室: 社会医学講座衛生学, 整形外科学第1講座

B. 一般講演

座長: 原田 孝教授 (リハビリテーション医学) 1 ~ 3 席 (1:00—1:27)

1. 乳幼児化膿性股関節炎の小経験 (7分)

○原 学, 中村秀紀, 長谷川和寿, 奥秋 保, 福田敏尚, 勝呂 徹 (1整)

2. ケロイドにおける MMP-2, -9 の発現性 (7分)

○今泉りさ, 丸山 優, 岡田恵美 (形成)
赤坂喜清, 石井壽晴, 石黒芝輝 (病理)

3. 下顎骨骨折を伴わない外傷性顎関節症の臨床症状ならびに MRI 所見 (7分)

○関谷秀樹, 福井暁子, 原田光佑, 小柴厚人, 森村 真, 工藤泰一 (口外)

座長: 中野弘一教授 (卒後臨床研修/生涯教育センター) 4 ~ 7 席 (1:27—2:03)

4. 大学病院と臨床研修病院での研修は何か違うのか: 東邦大学医学部生の認識 (7分)

○並木 温, 中野弘一 (卒後臨研/生涯教育セン)

5. 大学病院と臨床研修病院での研修希望者は何か違うのか: 東邦大学医学部生の認識 (7分)

○並木 温, 中野弘一 (卒後臨研/生涯教育セン)

6. 白菊会献体者の医学研究に関する取り扱いについて (7分)

○酒井 真, 石川陽一, 角田幸子, 木村明彦, 村上邦夫, 高柳雅朗, 佐藤二美 (生体構造)

7. 総合診療・急病センター外科の診療および研修医教育に関する現況報告 (7分)

○本田善子, 島田長人, 名波竜規, 西田祥二, 大橋佳弘, 斉藤直康, 杉本元信 (総診)

座長: 寺本龍生教授 (大森消化器外科) 8 ~ 11 席 (2:03—2:39)

8. 脳幹部に異常陰影を伴った特発性低髄液圧症候群の1例 (7分)

○野本 淳, 狩野利之, 横田京介, 羽賀大輔, 野口悦孝, 北島 悟
近藤康介, 後藤昌三, 本多 満, 周郷延雄, 清木義勝 (1脳)

9. 当院におけるゲフィチニブ投与症例 68 例の検討 (7分)

○西由美子, 松澤康雄, 後藤 東, 田辺雅章, 川島さやか
吉川恭子, 黒田敏久, 岡田倫明, 川島辰男 (佐倉内科)

10. 左側肺癌に対する胸腔鏡補助下右胸腔経路縦隔郭清
(VATS counter approach-ND3β) の併用 (7分)

○大城 充, 加藤良二, 森山彩子, 瓜田 祐, 吉田 豊, 二本柳康博, 田中 宏
杉下雄為, 長島 誠, 小出一樹, 若林巳代次, 山口宗之 (佐倉外科)

11. PSA がグレーゾーンの症例における前立腺 8 カ所生検の臨床的検討 (7分)

○竹内康晴, 澤田喜友, 岩澤俊久, 黒田加奈美, 松島正浩 (大橋泌尿)

C. 平成 17 年度プロジェクト研究報告

座長: 高松 研教授 (細胞生理学) 12 ~ 15 席 (2:39—3:19)

12. ヘムタンパク質の機能を解明するためのモデル研究 (8分)

○池崎 章, 大胡恵樹 (化学)

13. 加齢による生殖組織における mitochondrial DNA (mtDNA) の発現量の検討 (8分)

○竹下直樹, 安部裕司, 片桐由起子, 渋谷幸裕, 北村 衛, 福田雄介 (1産婦)

14. 先天性銅代謝異常症の発症前遺伝子診断に関する研究 (8分)

○清水教一, 黒岩 玲 (2小児)

15. 動的・静的培養血管平滑筋細胞播種生体吸収性材料による梗塞心筋
修復に関する比較検討 (8分)

○横室浩樹, 小澤 司, 藤井毅郎 (大森心血外)

D. 特別講演

座長：白井厚治教授（佐倉内科学）16席（3：19—3：49）

16. 糖尿病性腎症 概説（30分）

腎臓学講座教授 水入苑生

座長：山口恵三教授（微生物・感染症学）17席（3：49—4：19）

17. 深在性真菌症の病態と病理（30分）

病院病理学講座教授 渋谷和俊

パネルディスカッション（4：19—5：49）

企画・担当：社会医学講座衛生学，整形外科学第1講座

『各科における閉塞性血管障害の診断と治療』

司会：杉田 稔教授（衛生学）／土谷一晃助教授（第1整形外科）

循環器内科領域における閉塞性動脈硬化症の診断と治療

井上有知（大森循環器内科）

閉塞性動脈硬化症（ASO）を非侵襲的に診る：ABIと血管エコーを中心に

原田昌彦（大森臨床生理機能）

透析患者における閉塞性動脈硬化症の現状

大橋 靖（腎臓）

心臓血管外科領域における閉塞性血管障害の診断と治療

藤井毅郎（大森心臓血管外科）

当科における閉塞性動脈硬化症に対する切離断手術例の現状と問題点

山口央志（第1整形外科）

閉会の辞——— 整形外科学第1講座教授 勝呂 徹

注1) 大学院学生研究発表，一般講演，プロジェクト研究報告の演者の先生は，必ず例会当日までに講演抄録（400字程度）と*Keywords（英語3語以内）をe-mailにてお送りください（送り先：igakukai@med.toho-u.ac.jp）。

*東邦医学会雑誌総索引ではKeywordsが入りますので，適切な用語を選んで下さい。

2) パネルディスカッションの先生は，例会当日より4週間以内に3200字程度に総説としてまとめて提出してください。

3) 特別講演の先生は，例会当日より4週間以内に4000字程度に要旨をまとめて提出してください。

（注：1）～3）とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です，必ずお願いします。

2)，3）につきましては，詳細を受付におたずねください。）